

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年01月22日

計画の名称	安全・安心な通学路を確保するまちづくり（防災・安全）									
計画の期間	令和06年度～令和10年度（5年間）								重点配分対象の該当	○
交付対象	岡山市									
計画の目標	歩行者、自転車の安全を図り、小中学生の交通事故死傷者数を減らす。 市が管理する通学路において、対策が必要な危険箇所を改良し、交通安全対策を行う。									
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,104	A	1,104	B	0	C	0	D	0
効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)										0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6当初	R8末	R10末
1	5箇年における小中学生の歩行中、自転車乗車中の交通事故死傷者数を5%低減 岡山市内で発生する交通事故において、小中学生の歩行中、自転車乗車中の死傷者数（5箇年の総数）の低減率を算出する。 交通事故死傷者数の低減率＝（1－整備期間5箇年における小中学生の歩行中、自転車乗車中の死傷者数 / 整備前5箇年における小中学生の歩行中、自転車乗車中の死傷者数）×100	0%	%	5%
2	通学路合同点検において、道路管理者が実施すべき要対策箇所に対し、対策を実施した割合の向上 対策箇所／要対策箇所	89%	%	93%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○

A 基幹事業

[illegible]

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06	R07			
配分額 (a)	55	30			
計画別流用増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	55	30			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	55	9			
翌年度繰越額 (f)	0	21			
うち未契約繰越額 (g)	0	19			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	63.33			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由		用地補償の交渉が難航したため			

事前評価チェックシート

計画の名称： 安全・安心な通学路を確保するまちづくり（防災・安全）

[illegible]